

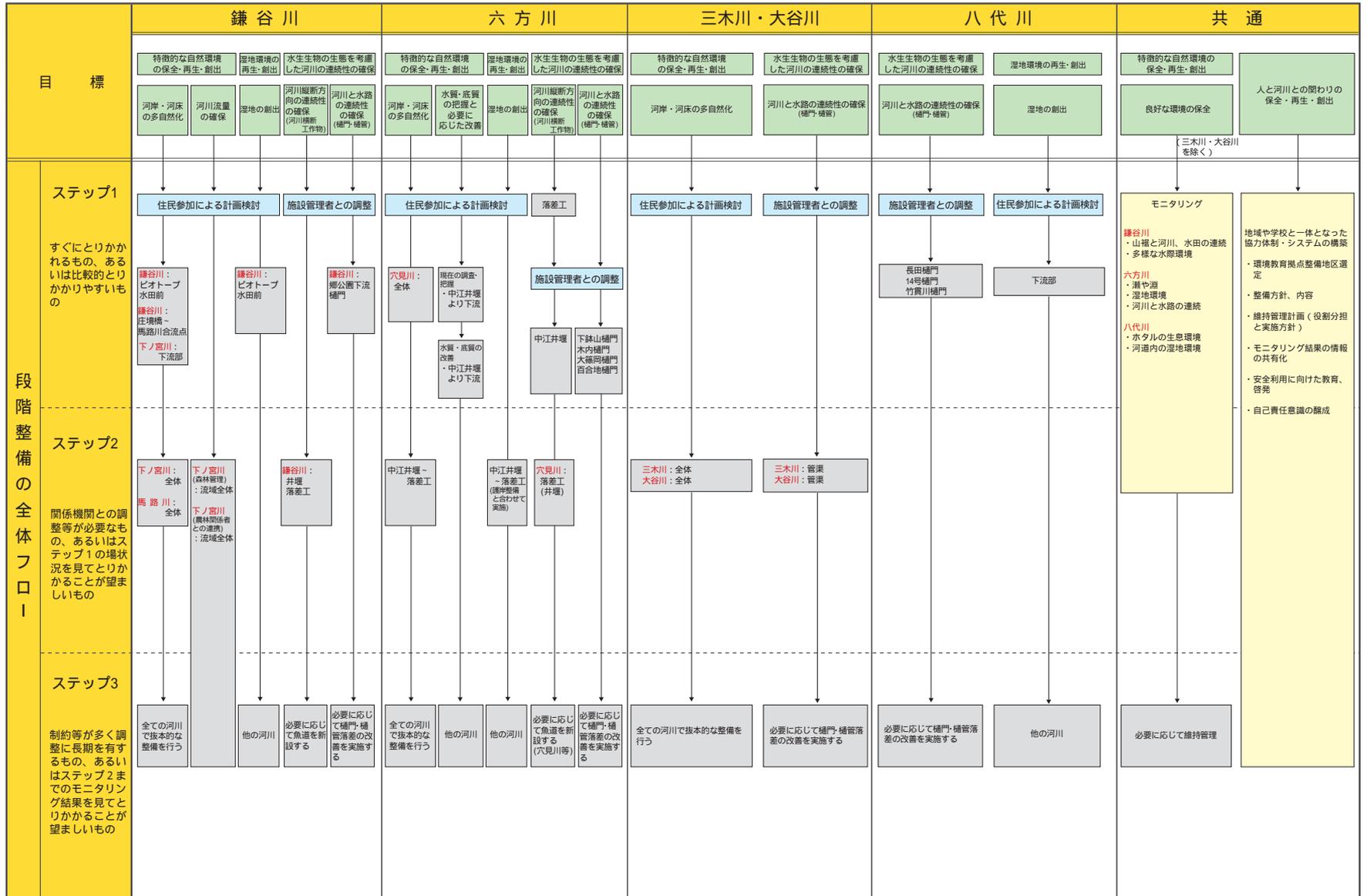
2.段階整備全体計画

同じステップに位置づけられる整備であっても、他計画や関係機関との調整事項の多寡事業規模（コスト）整備効果等が異なるため、同時期に開始するものではない。なお、事業実施にあたっては、地域と合意形成を図り、自然再生整備を行う。湿地環境の再生・創出等は、外来種の侵入により湿地性植物の生育に影響を及ぼすことも予測される。そのため、健全な植生環境等の維持に向けて、地域と一体となったモニタリングを実施し適正な管理を行う。また、特に鎌谷川流域、六方川流域は源流域での土砂生産量が多く、河床への土砂堆積が予測されることから継続的な維持管理を行う。

目標	特徴的な自然環境の保全・再生・創出				湿地環境の再生・創出	水生生物の生態を考慮した河川の連続性の確保		人と河川との関わりの保全・再生・創出
	良好な環境の保全	河岸・河床の多自然化	水質・底質の把握と必要に応じた改善	河川流量の確保	湿地の再生・創出	河川縦断方向の連続性の確保（河川横断工作物）	河川と水路の連続性の確保（樋門・樋管）	
ステップ3	モニタリング 鎌谷川 ・山裾と河川、水田の連続 ・多様な水際環境 六方川 ・瀬や淵 ・湿地環境 ・河川と水路の連続 八代川 ・ホタルの生息環境 ・河道内の湿地環境	住民参加による計画検討 鎌谷川：ピオトープ水田前 下ノ宮川：下流部 現状の調査・把握 六方川：中江井堰より下流		住民参加や関係機関との調整による現状評価と整備方針の検討	住民参加による計画検討 鎌谷川：ピオトープ水田前 八代川：下流部	六方川：落差工 施設管理者との調整	施設管理者との調整 鎌谷川：郷公園下流樋門 六方川：下鉢山樋門 木内樋門 大森阿樋門 百合地樋門 八代川：長田樋門 14号樋門 竹貫川樋門	地域や学校と一体となった協働体制・システムの構築 ・環境教育拠点整備地区選定 ・整備方針、内容 ・維持管理計画（役割分担と実施方針） ・モニタリング結果の情報の共有化 ・安全利用に向けた教育・啓発 ・自己責任意識の醸成
		鎌谷川：庄境橋～馬路川合流点 穴見川：全体 水質・底質の改善 六方川：中江井堰より下流			六方川：中江井堰～落差工（護岸整備と合わせて実施）	六方川：中江井堰	鎌谷川：井堰 落差工 穴見川：落差工（井堰） 三木川：管渠 大谷川：管渠	
		下ノ宮川：全体 馬路川：全体 六方川：中江井堰～落差工 三木川：全体 大谷川：全体	下ノ宮川（森林管理）：流域全体 下ノ宮川（農林関係者との連携）：流域全体		他の河川	必要に応じて魚道を新設する	必要に応じて樋門・樋管 落差の改善を実施する	
	必要に応じて維持管理	全ての河川で抜本的な整備を行う		他の河川	他の河川			
	河岸・河床の多自然化 ・鎌谷川及び下ノ宮川、馬路川は地域が一体となって自然環境復元に取り組んでいる地域である。そのため、地域住民と協働して整備計画を検討する。当面「コウノトリの郷公園」の入口に位置することからアピール度も高いと考えられる鎌谷川と下ノ宮川下流部から実施する。鎌谷川の庄境橋～馬路川合流点と、穴見川では、堤体機能を確保しつつ、再自然化を実施する。 ・三木川は出石川のソースハビタットの機能を有するため、出石川の整備と一体的に実施するため直轄事業と調整しながら実施していく。	水質・底質の改善（六方川） 地域住民の協力を得てモニタリング調査を行い、現状を把握する。その結果を基に地域と一体となって六方川の水質、底質の改善計画を策定する。	河川流量の確保（下ノ宮川） 流域全体で、地域住民・農林関係者・行政機関が共に考えていく課題である。そのためワーキング等により地域の意識を高める活動から取り組んでいく。		鎌谷川は地域一体となった取組みが行われているため、早期に実施する。 八代川下流部（旧川）は、整備効果が高いため、早期に実施する。	六方川と連続することで高い効果が得られる六方川と流域面積が大きく自然再生の根幹をなす八代川の縦断方向、及び河川と水路の連続性確保を早期に実施する。 鎌谷川の樋門は落差が小さく改善の緊急性はないが、地域の取り組みを考慮し、早期に対策を実施する。	地域や学校と協働し、役割分担を図りつつ、整備対象地選定を含む計画立案、整備方針、整備内容、維持管理計画についてワークショップ等を通じて検討する。	

ステップ1：すぐにとりかかれるもの、あるいは比較的とりかかりやすいもの
 ステップ2：関係機関との調整等が必要なもの、あるいはステップ1の現状を見てとりかかることが望ましいもの
 ステップ3：制約等が多く調整に長期を有するもの、あるいはステップ2までのモニタリング結果を見てとりかかることが望ましいもの

河川ごとの段階整備計画



3. 整備メニュー別実施主体、施策の特徴等

目標とする機能	整備メニュー	区間・場所	施策の実施内容	*1) 施策実施に関連する主体					*2) 地域	*3) 関連機関との調査事項の多寡	*3) 事業指標(コスト)	*4) 施策の特徴					実施における課題 (技術的課題は含まない)
				河川管理者	農林 占用者	他部門 地権者	施設 管理者	自然再生 の効果が 顕著性				治水 効果	実施の 不確実 性	地域連 携達成			
特徴的な自然環境の 保全・再生・創出	『良好な環境の保全』	鎌谷川	・山裾の多様な生物生息環境の保全 ・河川と山裾の連続性の保全 ・多様な湿地環境の保全													河川管理者及び地域との情報の共有化 啓発活動、地域との協働体制 対策方針に関わる地域意見の吸収 地域住民との連携	
		六方川(落差工より上流部)															
		八代川中流部															
	『河岸・河床の多自然化』	鎌谷川	・河道拡幅・緩勾配化 ・河床の再自然化														
		下ノ宮川・馬路川	・河道内環境の改善														
		六方川(中江井堰より上流)	・覆土工														
		穴見川	・河岸の再自然化														
『河川流量の確保』	三木川・大谷川	・河道内環境の改善(将来一部拡幅)															
『河川流量の確保』	下ノ宮川、鎌谷川	・農水の利用、森林の涵養													農林関係者との調整		
『水質・底質の改善』	六方川(中江井堰より下流)	・現状調査・具体策検討 ・河床の再自然化													農林関係者との調整		
湿地環境の再生・創出	『湿地の創出』	鎌谷川	・水際部の湿地化														
		六方川	・水際部の湿地化														
		八代川下流部	・地盤の切下げ等の整備														
水生生物の生態を 考慮した河川の 連続性の確保	『魚道の整備』	鎌谷川	(井堰)	・魚道新設												施設管理者との調整	
		鎌谷川	(落差工)	・魚道新設													
		六方川	(中江井堰)	・魚道改善(魚道延長、隔壁形状の改善等)												施設管理者との調整	
		六方川	(上流落差工)	・魚道改善(隔壁数の増加、切欠きの改善等)													
	『樋門落差の解消』	穴見川	(落差工(井堰))	・魚道新設												施設管理者との調整	
		鎌谷川 (コウノトリの郷公園下流樋門)	・落差解消整備													農林関係者との調整	
		六方川(下鉢山樋門・木内樋門・ 大森岡樋門・百合地樋門)	・落差解消整備													農林関係者との調整	
人と川との関わりの 保全・再生・創出	『環境学習拠点の整備』 『身近な川の再生』	全 区 間	・地域と連携した整備計画、整備 ・安全な河川利用に関わる教育・啓発等 ・安全な利用に向けた維持管理												教育、啓発等に向けた地域との連携		

*1) 印：施策実施の中心となる機関 印：施策実施に関係する機関

*2) 自治体、学校、NPO、漁協、住民等

*3) 印：多額の工事費が必要

印：工事又は多くの調査を伴う

印：工事を伴わない簡易な調査等

*4) 印：大きな関連性がある

印：関連性がある